



第92回日本衛生学会学術総会を開催しました



2022年3月21日(月)～23日(水)、第92回日本衛生学会学術総会がオンラインで開催され、エコチル調査兵庫ユニットセンター長の島正之教授(兵庫医科大学 公衆衛生学)が大会長を務めました。

この学会は環境保健や感染症など衛生学全般を対象としていますが、エコチル調査で得られた成果についても全国の研究者から多くの発表が行われました。兵庫ユニットセンターでは、以下の3題の発表を行いました。

- ・「乳児期に施行した全身麻酔下での外科手術と1歳時点の発達との関連」
- ・「出産前後の心理的ストレスと妊娠時の気持ち及び産後の対児愛着の関連」
- ・「幼少期におけるダニアレルゲン曝露が喘息及び喘鳴の発症に及ぼす影響」

また、学術総会に合わせて3月21日に市民公開講座をオンライン開催し、エコチル調査サポーターである尼崎市の稲村和美市長、国立環境研究所エコチル調査コアセンター長である山崎新先生らとともに、阪神地区の環境やエコチル調査が果たす役割について話し合われました。

これに合わせて兵庫ユニットセンターの紹介動画を作成し、ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。



市民公開講座(オンライン開催)



イベント開催報告



<https://www.ecochil-hyogo.jp/>



エコチル調査では、感染防止のために参加者の皆さまにお目にかかるイベントの実施を見合わせてきましたが、感染防止対策を徹底した上で7月23日(土)に『科学教室』を開催しました。

尼崎市内にある「中央北生涯学習プラザ」にて、大阪科学技術センターの中村雅憲先生をお招きし、計197名の皆様にご参加いただきました。

今回のテーマは『空気』。真空鍾と呼ばれる装置を使ってマシュマロを入れた容器を真空状態にして、マシュマロを大きく膨らませる実験や、水を入れた一斗缶を火で熱し、温かくなったところに水をかけてペコペコにへこます一斗缶つぶし。また、水素と酸素で作ったシャボン玉を点火して、空気の膨張を利用し飛ばした紙コップ

プロジェクト。そして一番歓声があがった巨大空気砲など、身近なものを使っておもしろいトークを交えた実験を行いました。お子さんだけでなく保護者の方にも楽しんでいただき、たくさんの笑顔が見られました。

イベント後に実施したアンケートでは77%が「とてもよかった」「まあよかった」と好評を得ることができ、参加者さんと直接お会いできるイベントのすばらしさ、貴重さを実感できた一日となりました。

これからも、参加者の皆さまに楽しんでいただけるイベントを開催していきたいと思えます。



親子走り方教室を開催します



11月5日(土)、小田南公園にて『親子走り方教室』を開催します。

講師には2019年度にもご指導いただいたT&F.net KOBEの野口研治先生をお招きし、初の屋外イベントを行います。

速く走るために必要な様々な筋肉を刺激し、コーディネーショントレーニングを取り入れた運動を親子で楽しく学びます。



2022
秋号

【編集・発行】兵庫医科大学 エコチル調査兵庫ユニットセンター

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号 ☎0120-456-019

MAIL: ecochild@hyo-med.ac.jp URL: <https://www.ecochil-hyogo.jp/>

